

HACHINOHE ZINE CLUB 出店者リスト

※順不同

| | 出店者名 | プロフィール | 作品名 |
|---|-----------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|
| 1 | Inter-mission (X、instagram、 NOTE) | 映画館が無くなった八戸市で、独立愚連隊的にいろいろやる人です。今回は映画についてのエッセイ本を2種販売します。 新刊『生活と映画』X鍵垢内の映画ポストをまとめた豆本を、マッチ箱に入れて販売します。 既刊『不思議の国の、ヤバ客』映画館で出会ったユニークなお客さんとのエピソードをまとめたエッセイ映画ガイドです。 みなさんとお話しできるのを楽しみにしています！！ | 「不思議の国の、ヤバ客」 「生活、と、映画」 |
| 2 | トロイメライ | 「トロイメライ」とはロベルト・シューマンのピアノ曲でも知られ、“夢” “夢想”という意味です。誰でも、いつまでも、しなやかに、夢を見続けることができれば、とても幸せなことだと考えます。そんな私たちの視点で物事の一面を切り取り、日常雑感を綴ったzineです。短歌、エッセイ、読書案内。皆さんのお心に届くページがあれば幸いです。 | 「トロイメライ創刊号」 「トロイメライ2号」 |
| 3 | Chieko Tazawa | 1982年、東京の西に生まれ育つ。縁あって青森に在住。デザイナー。 写真を撮ることも見ることも好きで、写真展の制作会社や中古カメラ屋に勤務経験あり。 どこか遠くにいる誰かに、見えている世界を伝えたくて、手探りでzineづくりを始めた。 好きな食べ物は、いちごとお寿司。 | 「STAY OPEN」、 その他タブロイド版やブックカバーなど |
| 4 | たつきち | 去年作った「なんぶ裂き編み」本の改訂版。路上に落ちて拾うに拾えない、届けるに届けられない落とし物について語る「おとしもののほん」。そして、たつきち版・夢十夜「ゆめのほん」。共通点はノンフィクション。だけど方向性の全く違う3冊です。 | 「なんぶ裂き編み」 「おとしもののほん」 「ゆめのほん」 |
| 5 | たもじゅんこ | 本のかたちのミニバスケットに冊子が入っているのは、飾って楽しめるかも！ ・楽しかったことや美味しかったことなど、好きなものを好きなように本にしたら面白いかも！ ・自分が楽しんでいる遊び心のご紹介です。 | 「本のかたちの本」 「あなたが作るあなたの本」 |
| 6 | 松浦奈々 | 盛岡市在住。青森県八戸市出身。 フリーライター。 青森や岩手など自分の住む街を中心に、撮ったり書いたりしながら活動中。 趣味はフィルムカメラで写真を撮ること。 | 「おかえりが、ききたい」 |

| | 出店者名 | プロフィール | |
|----|-----------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|
| 7 | 深谷桃子 (instagram , BASE) | 深谷桃子のzineは、無いことになっていることを在ることにしようとする試みです。ジャンルはエッセイですが、衝動と思い込みと考え過ぎばかりで、事実や本当からは遠ざかり続けるだけかもしれません。ヒリヒリするような感覚を味わいながら、あなた自身の内面に潜む感情と再び出会えますように。 | 「移動」 「Moving」【「移動」英訳版】 「そのとき私を掬ったのは」 「モラトリアムレポート」 「JIDANDA」 |
| 8 | 風見鶏BOOKS | 青森県津軽地方には「鬼コ」と称され、地域から敬われる鬼がいる。主に神社の鳥居にちょこんとしゃがんでいる。どれも、恐ろしいイメージはなく、どこか愛らしい。鬼コは天災や疫病から集落を守るため、津軽地方に根付く独特の民俗文化だ。いま確認できる鬼コを全て紹介し、神社と住所を網羅した初の「図鑑」です。 | 「鬼コ図鑑」 |
| 9 | 染井吉野 | 「胸に入れた宝石で動くアンドロイド『ジュエリードール』。それが普及した未来の日本で、人間とアンドロイドと怪物の物語が幕を開ける。怪物×アンドロイド×願いの『触れない男と宝石少年』はバトルありの謎めいた話、人間×アンドロイド×無くした大切な存在の『文月往人の透明な彼女』は歪な共同生活をおくる女性たちのもどかしい話です。同世界観ですが厳密には話が繋がっていないため、どちらからでも楽しめます！」 | 「触れない男と宝石少年（上巻・下巻）」 「文月往人の透明な彼女」 |
| 10 | れとろん | 皆さん、妖怪を見たことありますか？妖怪は大昔からいるはずなのに…本やいろいろなところで紹介されているのに…姿を現してくれません。でもどうして妖怪は見えないのでしょうか？その答えは「はずかしいから！」。はずかしいから隠れているのです。この絵本を読むと12匹の妖怪たちがどうして出てこないのかユニークにあれこれ想像しちゃいます。きっとあなたも妖怪に会いたくなっちゃいます。妖怪ガチャもあるので待ってます！！ | 「はずかしがりやのようかいさん」 ミニ妖怪本 |